

おやま

広報

10

Oct. 2025



おじいちゃんおばあちゃんに
とどきますように！

すがぬまこども園 敬老の日の手紙投函

皆さんの
大切なお金は
このように
使いました

令和6年度 決算報告



令和6年度は、湯船原地区への企業立地の成果が表れ、固定資産税が安定して増えたことにより、歳入の根幹である町税が大幅な増収となりました。

一方、歳出については、民間こども園施設型給付や児童手当等に伴う扶助費などの義務的経費が増加しました。

主な施策として、地方債を活用し、教育施設の長寿命化改修事業や消防庁舎整備事業などを実施し教育環境や地域防災力の向上を図りました。そのほか、ふるさと納税の寄附金により積立基金を活用し、子どもたちのデジタル学習環境を充実させるため小中学校デジタル学習環境構築事業の実施や安全で快適な道路環境を維持するため町道整備事業などに取り組みました。

また、「びっくのく」のボランティアを拓く取組」として、足柄SA周辺地区町道整備、新東名関連町道整備などを推進しました。

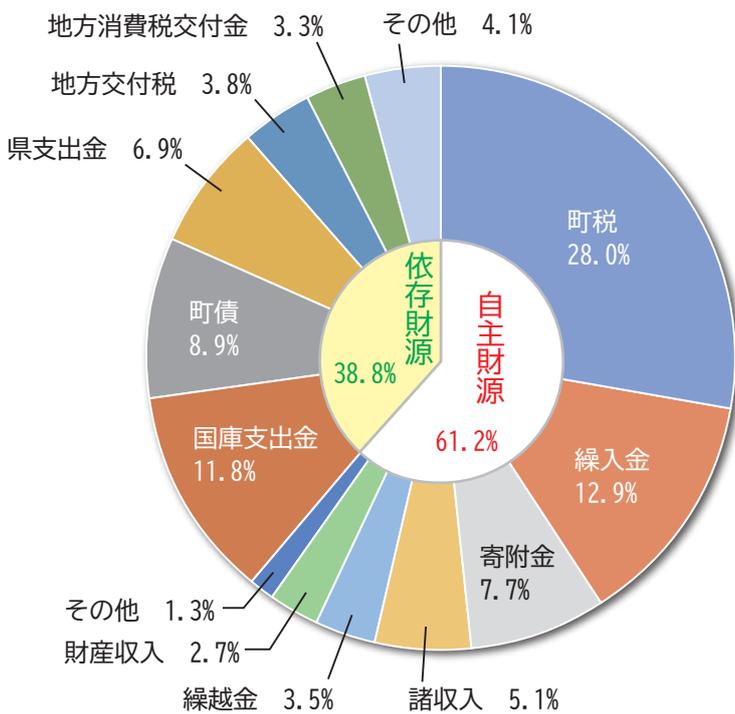
歳入

令和6年度一般会計の歳入総額は、161億9923万7千円で、前年度と比較すると全体で11億6807万円増加し、7.8%の増となりました。

増加したものは、町税が1億1288万4千円の増、寄附金がふるさと納税の増大などにより6億465万3千円の増が主なものです。

一方、減少したものは、県支出金が11億9585万円の減、前年度からの繰越金が6771万5千円の減が主なものです。

一般会計 歳入 総額 161億9,923万7,000円



科目別	決算額
町税	45億2,887万2千円 (町民税・固定資産税など)
繰入金	20億8,306万5千円 (積立基金や特別会計からの繰り入れ)
寄附金	12億3,988万2千円 (ふるさと納税など)
自主財源	諸収入 8億3,241万8千円 (受託事業収入など)
繰越金	5億5,997万6千円 (前年度から繰り越された事業の財源)
財産収入	4億4,233万7千円 (町有地の貸付け収入など)
その他	2億710万2千円 (証明手数料など)
依存財源	国庫支出金 19億1,897万3千円 (国からの補助金)
町債	14億4,757万4千円 (町の借入金)
県支出金	11億2,246万8千円 (県からの補助金)
地方交付税	6億869万1千円 (地方の財政を調整する国からのお金)
地方消費税交付金	5億3,334万5千円 (地方消費税の一部として入ってくるお金)
その他	6億7,453万4千円 (法人やゴルフ場利用税などの交付金ほか)

歳出

令和6年度一般会計の歳出総額は、155億1,962万7千円で、前年度と比較すると全体で10億4,623万6千円増加し、7.2%の増となりました。

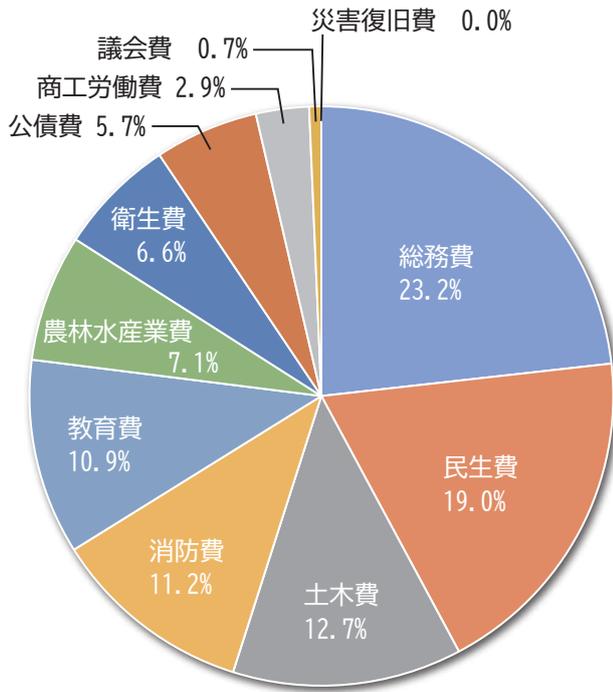
総務費は36億9,144万円で全体の23.2%、民生費は29億4,296万9千円で全体の19.0%、これらが全体の大きな割合を占めました。

目的別にみると、増加したものは、総務費が、ふるさと納税返礼品等のふるさと振興事業費の増額などにより9億4,633万1千円の増、消防費が消防庁舎整備事業などの増額により7億1,567万円の増が主なものです。

一方、減少したものは農林水産業費が産地パワーアップ事業の完了等により10億9,504万5千円の減、商工労働費が地域産業立地事業費補助金の減額などにより5億18万3千円の減が主なものです。

一般会計 歳出 総額 155億1,962万7,000円

科目別	決算額
総務費 (庁舎管理や町の総括)	36億914万円
民生費 (社会福祉など)	29億4,296万9千円
土木費 (道路や公園などの整備)	19億7,101万4千円
消防費 (消防や防災など)	17億3,824万9千円
教育費 (学校整備や生涯学習など)	16億9,138万2千円
農林水産業費 (農林業の振興など)	10億9,873万3千円
衛生費 (健康管理やごみ処理など)	10億1,660万円
公債費 (借入金の返済)	8億9,199万3千円
商工労働費 (商業や工業の発展など)	4億5,585万2千円
議会費 (議会の運営)	1億369万4千円
災害復旧費 (災害からの復旧)	1千円



● 特別会計

項目	国民健康保険	育英奨学資金	後期高齢者医療	土地取得	介護保険	宅地造成事業	木質バイオマス発電事業
歳入	17億6,152万7千円	418万3千円	3億2,132万7千円	20万6千円	19億7,902万2千円	9,251万9千円	7,061万円
歳出	17億850万円	181万円	3億1,098万6千円	20万6千円	17億4,076万2千円	4,813万9千円	6,697万円
項目	小山PA周辺開発事業	温泉供給事業	水道事業		下水道事業		
歳入	1,707万3千円	408万5千円	収益的收入 4億156万7千円	資本的收入 2億2,900万円	収益的收入 2億3,455万9千円	資本的收入 7,242万4千円	
歳出	1,181万1千円	43万3千円	収益的支出 3億6,520万1千円	資本的支出 3億452万4千円	収益的支出 2億3,345万5千円	資本的支出 1億1,102万8千円	

令和6年度の

主要な施策

町では、第5次総合計画に掲げた7つの基本目標を重点施策として、町政の推進を図っていきます。

令和6年度の主要な施策の成果の一部を紹介します。

安心・安全なまち

- ・総合防災訓練として、県や自衛隊、関係市町、協力団体等と連携し富士山火山災害図上訓練を実施した。
- ・令和8年8月完成を目指し、小山消防署建設の実施設計および造成工事を行った。
- ・感震ブレーカーの住宅への設置費用の一部補助を行った。(33件、1,561千円)
- ・自転車乗車時のヘルメット着用努力義務化に伴う購入費一部補助。(42件、73個104,700円) など

文化の薫るまち

- ・町と富士宮市が共同で「しずおか遺産」に申請し、令和7年1月に富士紡績関連遺産群が「富士山の清流が織り成した産業革命」として認定を受けた。
- ・須走出身の競歩選手、川野将虎選手のパリオリンピック男女混合競歩リレー出場に伴い、8月に須走小学校体育館で応援パブリックビューイングを開催した。(来場者140人) など

健康で笑顔あふれるまち

- ・須走地区で開塾した町営塾では、令和6年12月から専任講師を配置し、令和7年3月末時点で57人が利用している。
- ・健康マイレージを一部デジタル化し、令和7年2月にアプリを配信。説明会を14回開催し、インストール数は622人となった。
- ・子育て支援センター「きんたろうひろば」により、年間延べ10,951人の未就園児とその保護者が安心して遊べる場を提供した。など

富士山と共に生きるまち

- ・「第2次小山町環境基本計画」で定めた環境づくりを実現するため、アクションプログラムを策定した。
- ・地球温暖化対策環境教育事業として、町内小学4年生を対象にアースキッズチャレンジを実施し、環境に関する意識の醸成を図った。
- ・「クリーンエネルギー機器設置事業補助金」として28件、44機器、2,225千円を助成した。 など

活力あふれるまち

- ・「富士山須走口インフォメーションセンター」を活用し、安全で快適な富士登山や五合目周辺散策、環境保全等の情報発信を強化した。(利用者数11,512人、うち外国人4,174人)
- ・スポーツ合宿助成制度を活用して合宿の誘致を促進し、準高地トレーニング等に適した環境をPRするとともに、交流機会の増大による地域活性化を図った。(延べ166団体、10,054人、助成額16,228千円) など

計画を推進するために

- ・小山町地域まちづくり事業費補助金交付要綱に基づき、地域自らが地域課題または地域活性化に取り組む事業を実施する6団体に対し、補助金を交付し町民主体の参加と協働によるまちづくりの実践を支援した。
- ・令和7年3月に町長が「小山町ダイバーシティ推進宣言」を行った。
- ・男女共同参画講演会として「おやまの女性たちの声を聞く！私のライフデザイン」を開催した。 など

便利で快適なまち

- ・デマンドバスの予約が取りづらい状況を改善するため、各小学校区を巡回する巡回バスの実証実験を4か月間実施し、一定の利用が確認できたため、令和7年7月から運行再開を目指すこととした。
- ・足柄SA周辺地区開発道路整備事業として、町道2415号線、町道2416号線の道路改良舗装工事を実施し、8年間にわたる継続事業を完了させた。 など

まちづくりにも活用しています

ふるさと納税（寄附金）

の使い道

ふるさと納税でいただいた全国からの寄附金。おやまを元気でいきいきと魅力あふれるまちにするために、子育て支援や地域の活性化などに有効活用しています。

出産祝給付金

こどもの数に応じて10万円～50万円の給付金を支給



令和6年度 ふるさと納税

寄附総額
970,695,358円

寄附件数
42,928件

給食費無償化

子育て支援のため、町内こども園、小・中学校の給食費を無償化



スポーツ合宿誘致

スポーツ合宿助成制度を活用し町内での合宿誘致を促進



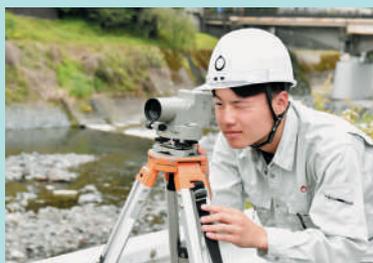
デジタル技術の活用

各種申請のペーパーレス化による「書かない窓口」等の推進



地区要望の道路整備

各地区から要望を受けた生活道路などの整備



企業誘致

工業団地への企業進出を補助金でサポート



公共交通

デマンドバスや、地域内を巡回する実証実験バスを運行



健康施策

おやま健康マイレージアプリ導入により、町民の健康管理をAIがサポート



「日本一健康文化都市・おやま」を目指して！



「小山町健康寿命を延ばそう条例」が始まります

9月13日(土)におやま健康フェスタが開催され、同日「小山町健康寿命を延ばそう条例」が施行されました。町では、「日本一健康文化都市・おやま」を目指し、町民の皆さんの健康水準の向上と、健康長寿社会の実現に寄与することを目的としてこの条例を制定しました。

『健康寿命』とは

介護を受けたり病気で寝たきりになったりせずに、元気に自立して暮らせる期間のことです。

昨年12月、都道府県別の健康寿命ランキングが公表され、静岡県は全国1位となりました。



健康文化都市とは

健康文化都市とは、「健康でいよう」「健康になろう」と考えること・行動することが当たり前の「文化」となるような価値観を育て、住民一人ひとりが心身ともに健康で、安心して生活できるまちを目指す都市や地域のことです。このような考え方を基に、町づくりや地域づくりと連動させていくのが目指すべき健康文化都市といえます。

なぜ、条例を制定したのか？

現在の小山町の人口は約1万6700人です。急激な人口減少に歯止めをかけるため、町は「第5次小山町総合計画」の三本柱の一つに、「健康寿命の延伸」を定めています。

町民の皆さんが元気で長生きすることは、人口減少スピードを抑制する大きな要素となるのです。

この条例では、「日本一健康文化都市・おやま」を目指し、保健施策に関する基本理念や、町・町民等の役割などを定め、それぞれが協働して取り組むことで、町民の健康水準の向上を図り、健康長寿社会の実現に寄与することを目的とし、町民の皆さん一人ひとりが元気に長生きしてくれることを目指しています。



▲ 健康フェスタで条例とアクションプランのお披露目式が行われました



▲ 委員会では毎回、活発な意見交換が行われました

健康で長生きするための
アクションプラン

この条例の目的を達成するために町では、アクションプランを作成しました。

町の観光親善大使であるいけや賢二さん、現役の小山高校生、地域おこし協力隊や、有識者の坂田淳子さん（慶應義塾大学SFC研究所環境情報学部研究員）など10人の多種多様なメンバーが委員となり、検討を重ねました。

健康長寿の3要素である「運動」「食生活」「社会参加」といった基本的な考え方をベースに、「こころ」「からだ」「ひと」の3分野からなる11の目標を立てることでアクションプランとして完成させました。

町民の皆さん！ 元気に！ 長く！ 生きるために！

「健康で長生きするためのアクションプラン」

を実践してみましよう！

今月号の広報おやまに、アクションプランのチラシを差し込んでいます。ぜひ、皆さんの家の目立つ場所に貼っていただき、『1日1つ！』を心にとめて生活をしてみてください！

1日1つを、毎日繰り返していき、町民みんなで「日本一健康文化都市・おやま」を目指していきましょう！



小山町
健康で長生き
するための
アクションプラン
～1日1つ、心にとめてみませんか？～

こころ

**楽しみや幸せ感
達成感を大切にしよう！**

趣味や楽しみをみつけ
リラックスする時間を
作ろう。

「ありがとう」の気持ちを
言葉に出し笑顔でいよう。

**ストレスを
ためないようにしよう！**
～脳と腸にふか～く関係～

頑張りすぎ・し過ぎに注意しよう。
 悩みは一人で抱えないで
相談しよう。
 家族や友人と出かけよう。

**明日の元気は
しっかり睡眠から！**

寝る30分前までには
スマホの使用をやめよう。
 朝起きたら日光を浴びよう。

からだ

**気持ちよく動こう！
歩こう！外に出よう！**

一日1分簡単な運動をしよう。
 散歩して、外の空気を吸おう。
 ラジオ体操をしよう。
 おやま健康マイレージに
参加しよう。

**バランスのとれた
食生活をしよう！**
～食べた物で
身体が作られる～

一日の終わりに、食べた物を
振り返ろう。
 「いただきます。」を心から言おう。
 毎月1回は野菜摂取量を測定し、
野菜を食べよう。

口腔の健康を守ろう！
～口は命の入口
こころの出口～

歯の清掃器具を使って
丁寧に歯磨きしよう。
 定期的に歯科健診を受けよう。

7

自分なりの
生活習慣を整えよう！

早寝
 早起き
 朝ごはん

ひと

**地域での交流を
深めよう！**
～笑顔の輪になれ！
みんな集まれ！～

地域のお祭りに参加しよう。
 地域の奉仕活動に参加しよう。
 みんなも自分も、楽しく
過ごせる地域づくりを考えよう。

**こころとからだを
磨き続けよう！**

近所・友人を誘って講座や
生涯学習教室に参加しよう。
 健診・検診を受けよう。
～早期発見で長生きに～

あいさつをしよう！
～あいさつは
魔法のことば～

人に会ったらあいさつをしよう。
 富士山の恵みに感謝し富士山に
向かってあいさつをしよう。

多世代で、運動や
楽しみを一緒にする
機会を作ろう！

健康イベントに参加して
健康チェックをしよう。
 集いの場に参加してみよう。
 年上・年下のともだちを
つくってみよう。

『小山町 健康で長生きするためのアクションプラン』

(広報おやま「10月号」に差し込まれています。ご自宅の目立つ場所に貼るなどして、ご活用ください。)

鈴木康友知事による

町内視察が行われました



鈴木康友知事



9月4日(木)に、鈴木康友知事が移動知事室による視察を行いました。

知事は工事中の新東名高速道路や(仮称)小山PAの状況を視察したのち、上野の新産業集積エリアに立地したプロキシマー株式会社を訪問し、日本初のアトランティックサーモン陸上養殖施設を視察しました。

ここではコンピュータで管理された養殖システムなどを視察したほか、実際に施設で育ったアトランティックサーモンの試食を行い、その品質の高さを実感していただきました。

その後、同日完成披露式典を行った木質燃料加工施設、フォレストサイクルを訪問し、未加工の原木から木質ペレットになるまでの工程を興味深く視察されました。

問合せ 地域振興課 ☎76-6135

みんなで毎日「ぴんしゃん元気体操」



サライエ企画と

包括連携協定を締結しました！

町民が健康で笑顔あふれるまちづくりの実現に向け、サライエ企画と包括提携協定を締結しました。

「ウォーキング寿命は健康寿命」を掲げ、100歳まで元気に歩くための体操や歩き方を指導するデューク更家氏は、昨年度の健康インセンティブ事業の一環でウォーキング教室を実施しました。簡単でわかりやすいエクササイズと歩き方の指導が参加者から大変好評でした。



▲ みんなで楽しくぴんしゃん元気体操



▲ 健康フェスタで締結式を行いました

ぴんしゃん元気体操が

町公認体操に！

今回、サライエ企画と包括連携協定を締結したことにより、デューク更家氏考案の「ぴんしゃん元気体操」が町公認体操になりました。

小山町が健康で長生きするためのアクションプランで定める「気持ちよく動こう！歩こう！外に出よう！」という目標を達成するため、ぴんしゃん元気体操を活用してみてください！

下記の二次元コードからぴんしゃん元気体操をご覧ください。



地域みんなで支え合う

共生社会を目指して



町では、高齢者や子ども、障がいのある人などが安心して暮らせる地域共生社会の実現に取り組んでいます。

地域共生社会とは、地域の人や多様な主体が属性の壁を越えてつながり、誰もが支え合う地域を共に創っていく社会のことです。

町は、地域福祉への理解を深め、障がいのある人でも地域交流ができるよう、「障がいがある人の社会参加、自立について」を目標に事業を行っています。

ふれあいスポーツ交流会を開催します

・ふれあいスポーツ交流会とは？

障がいのある人もない人も身近な地域で一緒にスポーツを楽しめる機会を設け、スポーツを通して心身機能の向上や障がい者の社会活動の促進を図ること、障がいのある人と地域との交流を推進することを目的としたスポーツ交流会です。

このふれあいスポーツ交流会では、「モルック」や「ボッチャ」の体験を、障がい福祉団体や御殿場特別支援学校小山分校の生徒の皆さん、民生委員・児童委員が協働して開催します。

と き 10月22日(水) 10:00~11:30

ところ 総合体育館（小山町阿多野125）

対象者 障がいのある人とその家族など

参加を希望する人は、10月14日(火)までに社会福祉課（☎76-6661）へご連絡ください。

小山町の障がい福祉団体の紹介

小山町身体障害者福祉会

15歳以上の身体障害者手帳保持者やその家族を対象に各種スポーツ大会を開催しています。

小山町手をつなぐ育成会

重度心身障害者や知的障害者を持つ人やその保護者を対象にお花見会や社会見学等、各種イベントを開催しています。

つくし会

精神に障がいを持つ人やその家族を対象に家族懇談会や日帰り旅行、ボランティア協会等との交流会を実施しています。

※上記障がい福祉団体は、各障がいのある人やその家族、支援してくださる人が交流し、様々な催しを実施している団体です。各団体の趣旨に賛同いただける人はどなたでも参加できます。また、会員も随時募集していますので、賛同いただける人は社会福祉課までご連絡ください

小山町屋内プールの整備が始まります！

設置場所 総合体育館西側



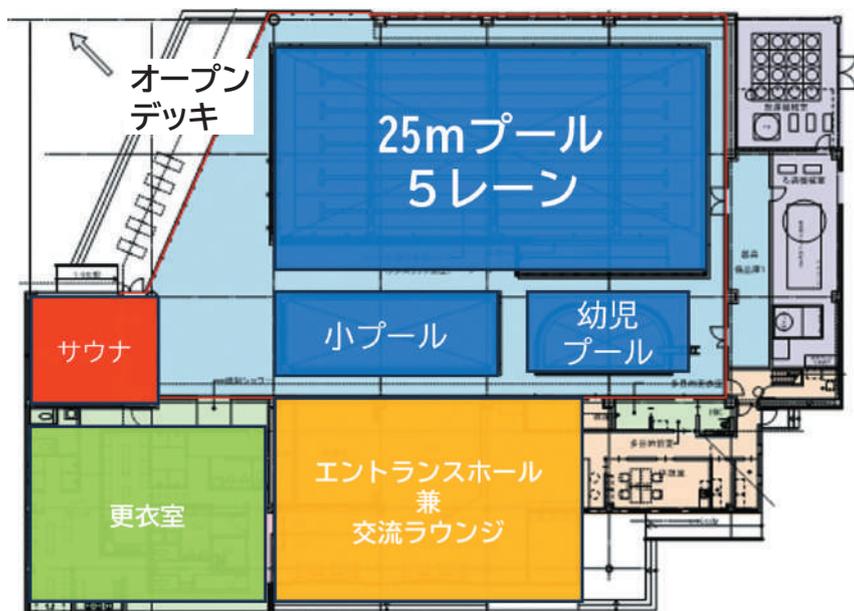
町は、老朽化の進む町内5つの小学校にあるプールを集約し、町内の教育環境と町民の皆さんのスポーツ、健康づくりの環境を充実させるため、屋内プールの整備を進めています。

整備にあたり、プールの詳細な仕様である「プロポーザル募集要項」等を策定し、事業者を募集しました。7月末に、応募のあった事業者のプレゼンテーションを審査し、優先交渉権者に「白辛産業株式会社グループ」を選定、グループと整備運営に関する基本協定を締結しました。

総事業費は約14億円で、うち造成費が約2億円、建設工事などで約12億円の予定です。なお、事業費の約2分の1は国の補助金を充てる計画です。

今後、本年10月から造成工事を開始し、施設的设计を進め、令和8年8月から建設工事に着手する予定です。そして、令和9年中のオープンを目指して事業を推進していきます。

施設の平面図（案）



オープンまでのスケジュール（予定）

令和7年10月 造成工事開始
令和8年8月 建築工事開始
令和9年中 オープン

整備の進捗などについては、随時報告していきます。





- 【施設概要】
- ・25mプール×5レーン
(歩行レーン兼用)
 - ・小プール
 - ・幼児プール
 - ・サウナ(高温、低温)
 - ・更衣室
 - ・エントランスホール兼交流ラウンジ
- 【特徴】
- ・富士山の稜線に呼応する建物デザイン
 - ・建物を低くし、周辺農地への日影の影響を低減
 - ・多世代交流を促す設計
 - ・利用シーンに合わせた使い勝手のよいエントランスホール
 - ・SDGsの理念に基づいた地球にやさしい施設
 - ・安全快適で持続可能な施設
 - ・長期的な視野で維持メンテナンスしやすい施設



エントランスホール兼交流ラウンジ

笑顔で健康ライフ



この冬、感染症に打ち勝とう ワクチン接種のお知らせ

今年も10月から新型コロナウイルス感染症、インフルエンザの定期予防接種が始まります。
(対象者には通知をお送りしています。)

新型コロナウイルス感染症予防接種

新型コロナワクチンは、発症予防や入院などの重症化を予防する効果が報告されています。ウイルスの変異があり、流行株に対応した新たなワクチンの追加接種が重要です。

実施期間 令和7年10月1日(水)～令和8年3月31日(火)

対象者 小山町在住の満65歳以上の人(昭和36年3月31日までに生まれた人)

自己負担金 5,000円^{注1}

インフルエンザ予防接種

インフルエンザは、普通のかぜと比べて気管支炎・肺炎などの合併症を起こしやすく、特に高齢者になると症状が重くなりやすいため、流行前に予防接種を受けることが有効な予防法です。

実施期間 令和7年10月1日(水)～令和8年1月31日(土)

対象者 小山町在住の満65歳以上の人(昭和36年1月31日までに生まれた人)

自己負担金 1,000円^{注1}

注1 令和7年度から自己負担金免除者は「生活保護法による被保護世帯に属する人で自己負担金免除を希望する人」のみとなりますので、ご注意ください。

こどもインフルエンザ任意予防接種費用一部助成

○**対象**：接種日現在、生後6か月以上18歳(高校3年生相当)以下の町民

○**助成期間**：令和7年10月1日(水)～令和8年1月31日(土)まで

○**申請期間**：令和7年10月1日(水)～令和8年2月28日(土)まで

○**助成金額**：1回につき上限1,500円を助成

(1) 生後6か月以上13歳未満の人…2回分まで

(2) 13歳以上18歳(高校3年生相当)以下の人…1回分

接種金額(領収書に記載されている金額)が1,500円未満の場合は、接種金額と同等額を助成します。

※経鼻弱毒性生インフルエンザワクチン(例：フルミスト[®])については、1回分の助成となります

○**申請方法**：Webまたは、健康増進課窓口申請書、領収書および明細書を提出してください。
(母子手帳の接種欄の写し等のみでは受け付けできませんので、ご注意ください。)



肺炎球菌【任意】予防接種が令和8年3月末で終了します。



既に予診票をお持ちの人はお早めに接種をお済ませください。

- 対象者**：①小山町在住の満66歳以上の人
②過去に一度も公費負担で肺炎球菌ワクチン接種を受けたことがない人
- 接種費用**：自己負担金 4,200円
- 申込方法**：健康増進課窓口で申請書の記載・提出をお願いします。



くわしくは、左記の二次元コードから町ホームページ(各予防接種のページ)をご覧ください。



陸上自衛隊 富士学校・富士駐屯地 information



富士学校長兼ねて富士駐屯地司令ご挨拶



富士学校長兼ねて
富士駐屯地司令
陸将 今村 武
いまむら たけし

令和7年8月1日付で、第47代富士学校長兼ねて富士駐屯地司令として着任しました。富士学校での勤務は16年振り4回目になります。自然豊かで懐かしい小山町で勤務できることを大変嬉しく思います。

さて、我が国は戦後最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しており、陸上自衛隊・富士学校への期待も益々高まっているとの認識です。この期待に応えるために我々富士駐屯地の隊員一同、日夜この地で励んで参る所存です。小山町の皆様におかれましては、これからも変わらぬご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

【略歴】

昭和41年11月25日	生まれ	熊本県出身	防衛大学校卒
H3年3月	第8戦車大隊		[大分：玖珠]
H6年3月	富士教導団 戦車教導隊		[富士駐屯地]
H11年8月	富士学校機甲科部		[富士駐屯地]
H19年3月	第5偵察隊長		
	兼ねて別海駐屯地司令		[北海道：別海]
H21年3月	富士学校主任教官		[富士駐屯地]
H24年12月	第72戦車連隊長		
	兼ねて北恵庭駐屯地司令		[北海道：北恵庭]
R2年8月	中央業務支援隊長		
	兼ねて市ヶ谷駐屯地司令		[東京：市ヶ谷]
R4年12月	中部方面総監部幕僚長		
	兼ねて伊丹駐屯地司令		[兵庫：伊丹]
R6年8月	第13旅団長		[広島：海田市]
R7年8月	現職（富士学校長兼ねて富士駐屯地司令）		



儀仗



記者会見

イベント情報

【令和7年度富士学校演奏会】

時期：11月29日（土）
場所：小山町総合文化会館 金太郎ホール
※詳細や応募方法については逐次
ホームページやSNSなどにより情報発信します



富士学校
ホームページ

問合せ 富士学校広報班 ☎75-2311（内2212）

消防まるかじり Q&A

～マイナ救急が始まりました～

救急隊は、患者さんのお名前や生年月日などの基本的な情報だけでなく、かかりつけ病院や処方薬情報などを聞き取っています。これらは、搬送先病院の決定や、病院到着後にすぐに治療を始めるのに役立っています。

そして、令和7年10月1日から新しく「マイナ救急」という仕組みが始まりました。

Q. 「マイナ救急」とは？

A. 患者さんのマイナ保険証（健康保険証として利用登録したマイナンバーカード）を活用して、救急隊が患者さんの医療情報等を救急現場で閲覧する仕組みのことです。

Q. 救急隊はどんな情報が見られるの？

A. 病歴、お薬処方歴、病院受診歴などです。医療情報以外は見ることはできません。

Q. 「マイナ救急」をやると、どんな良いことがあるの？

A. 病気などで苦しむご本人や気が動転しているご家族が正確な病歴などを救急隊に伝えることは、とても負担がかかります。そのようなときにマイナ救急の仕組みを活用することで救急隊に正確な情報が伝わります。



◀ くわしくはこちら

☆町民の皆さんへ☆

救急車を呼んだ際は、マイナ保険証のご提示にご協力をお願いします。

問合せ 御殿場・小山消防本部 ☎83-0119

行事名

木 THU	金 FRI	土 SAT
2	3	4
9	10	11
16	17	18
23	24	25
30	31	

-  行政相談 13:00～
くらし環境課 (76-6107) **役**
-  介護相談 13:30～
社会福祉協議会 (76-9906) **健**
-  心配ごと相談 13:30～
社会福祉協議会 (76-9906) **健**
-  ココロの健康相談 (予約制)
健康増進課 (76-6668) **健**
-  のびのび子育て相談 9:30～
健康増進課 (76-6668) **健**
-  バジメータ測定 9:30～11:30
健康増進課 (76-6668) **健**
-  ペんぎんランド 10:00～
各こども園
-  図書館おはなしの会 10:30～
図書館 (76-4270)
-  クアオルト健康ウォーキング 9:30～
NPO法人森里人ヘルシーリンク
(070-1227-6181)

場所

- 役** 役場本庁
- 文** 総合文化会館
- 体** 総合体育館
- 健** 健康福祉会館
- 金** きんたろうひろば

ごみの収集

-  可燃ごみ
 -  不燃ごみ
 -  カン・金属類・小型家電
 -  ビン・古紙類・段ボール
 -  有害ごみ(乾電池・蛍光灯)
危険ごみ(スプレー缶・ライター)
 -  ペットボトル
- くらし環境課 (76-6130)

-  休日歯科当番医
9:00～15:00
健康増進課 (76-6668)
-  休日水道当番店
上下水道課 (76-6125)

おやま秋のレトロ散歩！スペシャルDAY！歌うま選手権に挑戦！
～90点超えたらグルメや家電など選べるギフトカタログをプレゼント！～

- と き 10月25日(土) 10:00～14:00 (選手権は12:00～13:00を予定)
- と ころ 役場前特設ステージ
- 対 象 小学生以上で歌に自信のある人(自薦・他薦問わず)
- 参加費 無料
- 締 切 参加人数が20人に達し次第
- 応 募 右記二次元コードから



応募はこちら ▶

問合せ 商工観光課 ☎76-6111



町民カレンダー 10月

日 SUN	月 MON	火 TUE	水 WED
<p>今月の表紙 9月9日(火)にすがぬまこども園の園児たちが、敬老の日の手紙をポストに投函した際の一枚です。子どもたちは、わくわくとした表情で大切に投函していました。</p>	<p>施設の休館日 生涯学習センター 6日(月)、14日(火)、20日(月)、27日(月) あしがら温泉 7日(火)、14日(火)、21日(火)、28日(火) リラクゼーションスタジオ〈健康福祉会館〉 1日(水)、8日(水)、15日(水)、22日(水)、29日(水)</p>		<p>きんたろうひろば野の花劇団 文</p> <p>1</p> 
<p> 仲秋、小山歴史ウォーク  矢後歯科医院 (84-1070)  臼幸産業(株) (080-5106-4037)</p> <p>6</p>		<p>  赤ちゃん相談 BCG予防接種 健</p> <p>7</p> 	<p>無料法律相談 健</p> <p>8</p> 
<p> 八幡通り歯科医院 (82-5595)  有会澤工業 (76-0050)</p> <p>12</p>	<p>スポーツの日  豊山歯科医院 (83-0418)  東静建設(株) (76-0152)</p> <p>13</p>	<p> 14</p> 	<p> 須走コース 親子散策(足柄ふれあい公園) いちごちゃんの日 金</p> <p>15</p> 
<p>町民文化祭(2日目) 町民体育大会  あおぞら歯科 (84-0181)  有理水工業 (76-4861)</p> <p>19</p>	<p> 足柄コース すくすく健康相談 金 1.2.3まるちゃんの日 金</p> <p>20</p>	<p> 21</p> 	<p> すがぬまこども園</p> <p>22</p> 
<p> はだ歯科医院 (83-1883)  ㈱和太組 (78-0548)</p> <p>26</p>	<p>27</p>	<p>  28</p> 	<p>29</p> 

納期限〈10月31日分〉

- 県町民税 (普徴3期)
- 国民健康保険税 (普徴4期)
- 後期高齢者医療保険料 (普徴3期)
- 介護保険料 (普徴4期)
- 住宅家賃 ■ 保育料

10月までです！ 特定健康診査

- と き 10月31日(金)まで
- ところ 町内6医療機関、御殿場市内指定医療機関26か所
- 対 象 40歳以上の国民健康保険の被保険者、
後期高齢者医療制度の被保険者
- 費 用 500円 (令和7年3月31日現在、40歳・41歳の人は無料)
- 持ち物 マイナ保険証または資格確認書、受診票、自己負担金
- 問合せ 住民課 ☎76-6100



いつまでも美しく雄大な富士山に 第46回富士山一斉清掃

8月23日(土)、富士浅間神社からふじあざみラインを
通って須走口五合目、登山道までの清掃を行う、富士山
一斉清掃が行われました。

今年は企業懇話会や区長会、小山秀峰山岳会など40団
体が須走総合グラウンドに集合し、富士山憲章を唱和す
るなど富士山美化への意識を高めました。その後、それ
ぞれ班ごとに割り振られたポイントへ移動して清掃作業
を行いました。

作業には小さなお子さんや小・中学生などを含む350
人以上が参加し、ふじあざみラインや富士浅間神社周辺、
五合目、小富士などを歩きながら落ちているごみを拾い、
美化を促進していました。



▲ 様々な団体が富士山の美化意識を高めます



▲ 厳かな雰囲気の中、式典は執り行われました

今年も無事に閉山を迎える 富士山須走口五合目閉山式

9月10日(水)、須走の富士浅間神社で富士山須走口五合目閉
山式が行われました。

夏の終わりに、今年も無事に閉山できたことへの感謝の気持
ちで厳かに式典は行われました。小山町観光協会会長の鈴木
萬利子さんは、「今年は、新たに入山料の徴収が始まり、町に
は須走口五合目救護所を設けていただきました。開山期間中は
大勢の皆さんに助けていただき、今日を迎えることができ感謝
でいっぱいです。一方で、今年も下山道間違いが多くあったの
は、今後の課題です。」と挨拶がありました。今年度、設置し
た須走五合目救護所では、開山期間の63日間で169人の利用者
がありました。

ハグロトンボがいーっぱい！ 株式会社ジーシー富士小山工場見学&ハグロトンボ 観察会

8月25日(月)、株式会社ジーシー富士小山工場の工場見学と、
敷地内ピオトープでのハグロトンボ観察会が行われました。

工場見学では、手作業で機械を組み立てている部署の見学や
歯科医院で使われている機器を実際に操作する、貴重な経験が
できました。ピオトープの見学では多くの種類の生物が住んで
いました。参加した子どもは、「トンボ博士がいろいろ教えて
くれた。トンボやオタマジャクシを触れて楽しかった」と楽し
そうに感想を話してくれました。



▲ ハグロトンボを手に取りピース

今年も小山町が勝利しました！

第54回足柄峠笛まつり

9月14日(日)、足柄峠で足柄峠笛まつりが行われました。この祭りは、足柄峠を挟んで隣接する神奈川県南足柄市と町が共同で開催しており、平安時代の故事にちなんだ笛塚供養式を執り行ったほか、ステージイベントなど様々な催しで盛り上がりました。

毎年恒例の領地争奪綱引き合戦では、神奈川県副知事や南足柄市長などと熾烈な争いを繰り広げ、昨年に引き続き見事勝利を収めました。



▲ 町長も渾身の力を込めて綱を引きます



▲ 渡辺大地さんを必死に追いかけます



▲ 青山学院大学の準備運動をやりました

箱根駅伝のスピード、速すぎる！

成美小学校アサフィット

9月11日(木)、成美小学校でアサフィットが行われました。

アサフィットとは、町内小学校で、児童の体力の向上や生活習慣の改善を目的に取り組んでいる活動です。今回、成美小学校には特別講師として、青山学院大学陸上競技部出身で町役場職員の渡辺大地さんが子どもたちに速く走るコツを伝授しました。前半は、体育館で速く走るために大切な3要素、腕の振り方、走る姿勢、足の使い方をレクチャーしました。後半はグラウンドで、「だるまさんが転んだ」の応用など普通の遊びの中でも工夫することで速く走る練習になることを伝えました。6年生の加藤竜輝さんは、「渡辺大地さんから速く走る秘訣を教えてもらえて、すごく楽しいトレーニングができました」とうれしそうに話してくれました。

ゴミの分別ってすごく大事！

環境基本計画出前講座

9月3日(水)、小山中学校で環境教育事業「環境基本計画出前講座」が行われました。

小山町環境基本計画に基づき、次世代層の環境意識の醸成を目的として、学年ごと異なるテーマで講座が行われました。「廃棄物から考える小山町の環境」をテーマに講座が行われた2年生では、廃棄物について、クイズやグループワークを通して学びました。山本彩美さんは、「普段何気なく捨てているゴミも減らせることに気づいた。今後は、ティッシュを半分に折って使うなど、少しずつでもゴミを減らしていきたい」と話してくれました。



▲ みんなでゴミを減らすアイデアを考えました



須走小学校5年生

作文を書いた人 ^{えな}柴田 永愛さん(右)

お友だち ^{すが}菅 かのんさん(左)

わたしの友だちは、菅かのんさんです。

かのんさんのすてきなところはたくさんありますが、その中でも特にすてきなところは「笑顔」です。

わたしが悲しんでいるとき、元気になるように優しい笑顔で接してくれます。わたしが怒っているとき、笑わせようとしてくれて、私を笑顔にしてくれます。

どんなときでも人を笑顔にできる、かのんさんのすてきな笑顔が大好きです。もし、かのんさんが元気のないときは、今度はわたしが笑顔にしてあげたいです。

Happy to be friends with you

わたしの友だち



ちょっと聞いてください うちの学級、自慢

須走中学校 2年A組

^{れお}小山田 怜央さん

私のクラスの良いところは、やるべきときはしっかり集中して取り組めるところと、行事でクラス一丸となって声を出して盛り上げられるところです。普段の学校生活の中では、ふざけてしまい叱られることもあります。定期テストが近付くと全員が集中して授業を受け、自身の目標に向かって取り組むことができます。体育大会や文化祭では、クラス全体で互いに声を掛けて励まし合ったり、他の学年の生徒にも大きな声援を送り、盛り上げたりすることができます。このように切り替えをすることで、結果ばかりではなく、達成感や楽しさをみんなで共有することができます。

また、以前よりも一人一人が自分の役割に責任を持って行動することが増えてきたため、自然と協力の輪が広がり、学級全体がまとまってきました。まだまだ学級として課題はありますが、みんなで協力しながら改善し、さらに魅力あふれる学級になるよう頑張っていきたいです。



事業沿革

- 昭和19年7月 本社ならびに工場を大阪市城東区に設立
- 昭和40年7月 神奈川工場を開設
- 平成4年6月 神奈川工場を小山町に移転し富士工場として操業開始
- 令和6年7月 ユシロ化学工業株式会社が創立80周年を迎える
- 令和7年4月 株式会社ユシロに社名変更



▲ 工場内に立ち並ぶドラム缶

おやまを拓く いきいき企業

企業スローガン 油と化学で、セカイの今日に輝きを



株式会社ユシロ

小山町湯船1157-2 ☎ 0550-86-1101
<https://www.yushiro.co.jp/>



▲ 金属加工油剤

自己修復材料
ウィザード
シリーズ



世界中で高く評価されている日本の工業製品ですが、そんな高度なもののづくりに必要不可欠なのが、ユシロの金属加工油剤です。私たちが油剤を供給する現場は、日本の基幹産業である自動車産業を筆頭に航空機や電子部品産業分野であり、特に切削油剤、自動車業界においてはアジアでトップのシェア

富士工場では、切削加工用、表面処理用、塑性加工用、電子材料加工用、ビルメンテナンス用などの産業用剤を製造しており、原料発注から製造、出荷まで、厳格な品質管理体制を確立しています。現在、ユシロは海外9か国、14の拠点を展開しているグローバル企業であり、世界中変わらぬ品質を提供し、お客様から満足、そして信頼される高性能な製品を、これからも供給していきます。

株式会社ユシロは、創業以来80年間、「油」で「ものづくり」と「人々の暮らし」を支え続けている化学メーカーです。会社名である「ユシロ」は、主原料となる油（ユ）・脂（シ）・蠟（ロウ）の頭文字から取られており、その名の通り、油脂や蠟を用いた技術・ノウハウを武器に、昭和19年の創業当初から現在に至るまで、多くの製品が日本のものづくりを支えています。

金属加工油剤以外にも、ビルメンテナンス製品に加え、新規事業として、自己修復材料（ウィザードシリーズ）や光触媒ジェンタミン製品（びきやみんシリーズ）といった、これまで世の中になかった商品を生み出し、展開を開始しています。



▲ 光触媒ジェンタミン製品
びきやみんシリーズ

「しずおか遺産」スタンプラリー開催

「しずおか遺産」の構成文化財など、県内124か所を対象にしたデジタルスタンプラリーを開催します。5つ以上スタンプを集めて応募すると、抽選で20人に景品が当たります。

町内のスポットはここ！

と き 10月1日(水)~12月31日(水)
と ころ 静岡県内124か所のスタンプラリースポット

参加方法 県公式観光アプリ「TIPS」から参加(アプリは無料ダウンロードできます。)

問 合 せ しずおか遺産活用推進実行委員会事務局(静岡県文化財課内)
☎ 054-221-2554
FAX 054-250-2784



▲ 豊門公園



▲ 森村橋



くわしくはこちら ▶

令和8年小山町はたちの集いのご案内

と き 令和8年1月11日(日)
10:00~11:30(受付 9:30~)
と ころ 総合文化会館「金太郎ホール」
対 象 平成17年4月2日~
平成18年4月1日までに生まれた人
(学年齢20歳)

その他 現在町外にお住まいで、小山町はたちの集いに出席を希望される人は、生涯学習課までご連絡ください。

※本年度、18歳になる成人の皆さんには、町長の祝辞とお祝いの品を送付します
問合せ 生涯学習課 ☎76-5722

生涯学習イベント

■ SNS活用講座 ~インスタ×AIで発信力アップ~

と き ①11月16日(日) インスタ投稿基礎
②11月22日(土) ChatGPTを活用した投稿
③11月24日(月・振休) AIを使った資料作り
※全日 10:00~12:00
と ころ 総合文化会館 会議室
対 象 高校生以上
受講料 5,000円(3回分)
※単発参加 1回2,000円
持ち物 スマートフォン
問合せ 総合文化会館 ☎76-5700



スポーツ教室無料体験会

■ カワイ体育教室(幼児・小学生クラス)

と き 10月29日(水)
①15:30~16:30
②16:40~17:40
と ころ 総合体育館
対 象 ①年中~年長
②小学1年生~5年生
定 員 各10人
申込み 事前申込制 ※電話または窓口で
問合せ 総合体育館 ☎76-5708

■ バドミントン教室

と き 10月29日(水)
19:00~20:00
と ころ 総合体育館
対 象 小学生~一般男女
(親子で参加も可)
定 員 10人
申込み 事前申込制 ※電話または窓口で
問合せ 総合体育館 ☎76-5708

小山町生涯学習施設 指定管理者
ビル保善・シンコー・よしもと運営グループ
☎76-5700 FAX 76-3290
▼ チケット・各種教室問合せ ☎76-5700
▼ 図書館 ☎76-4270

子どもたちの歓声が響く町・小山

「鬼伝説と富士登山でつながる心の交流」

夏休みに観光友好都市・福知山市との縁を活かし、小学5・6年生を対象に「鬼伝説交流事業」を実施しています。金太郎と酒呑童子の伝説を学び、福知山市の子たちも一緒に大江山の登山などを通して交流しています。また、福知山市も含めた小山町と関わりのある市町から中学生を招き、小山町の中学生と共に富士山頂登山に挑戦する事業も行っています。

今年の鬼伝説交流事業のことです。初めはよそよそしく声をかけられなかった子たちが、「学校は何ていうところ？」「何クラスあるの？」という質問から、「〇〇知っている？」と共通の話題を見つけ、あっという間に仲良くなっていきました。交流できる時間は半日程度ですが、別れるときには「今度は富士山で会おう！」と声をかけ合っていました。事業を通して、子どもたちの視野を広げ、未来へのつながりを育む貴重な機会となっています。来年は、あなたも参加してみませんか。



教育委員会 ☎76-6122

もっと、図書館を！

With  from  小山町立図書館 

10月の図書館イベント

コーヒーでほっと一息

「大人のおはなし会」を聞きに来ませんか？

と き 11月1日(土) 14:00~15:00 (予定)

ところ 総合文化会館 ロビーホワイエ

対 象 中学生以上

定 員 20人 (1ドリンク付き)

参加費 無料



事前申込みが必要となります。

図書館窓口または電話でお申し込みください。

また、当日は13:30より開場します。

コーヒーを飲みながら開会までお待ちいただきますよう、お願いします。

〈10月は町立図書館読書月間です〉

図書館で本を貸出された人全員に、手作りのしおりをプレゼントします。

読書の秋を楽しんでください。



図書館 ☎76-4270

らしんばん



地域活性化への取り組み

小山町長 込山正秀

令和6年度の12月末までの出生数は1人…。人口減少が著しい明倫地区のこの数字を重く受け止めた。年度末の3月末までに4人増え計5人となったが、待ったなしの状況に変わりはない。対策の一つとして取り組んだのが、甘露寺前の集合住宅の建設だった。正式名称は「菅沼地域優良賃貸住宅」、子育て世帯向けの木造2階建ての住宅で、令和9年3月完成を目指す。

この度の住宅建設も、役場横の「グランファミリア落合」と同様、民間資金を活用したPFI手法による事業である。

民間のノウハウを活用しながらの地域活性化に心がけたい。

私は以前、明倫地区を子育ての中心エリアと位置付け、水と緑に囲まれたすがぬまこども園の設置を計画した。同時に住宅政策に取り組み、土地区画整理事業を計画したが、残念ながら中止となり動きは止まっていた。

しかし今、地権者の協力のもと、再稼働の兆しが見えてきた。明倫地区の大きな動きには人口減少に歯止めをかける力がある。近い将来、多世代の交流が盛んに行われる地区になるだろう。

わたしたちは

平和を守り

未来へつなぐ

〓 小山町平和教育生徒派遣事業〓



▲ 左から順に、鈴木晴也さん、水野慶次郎さん、鈴木晴大郎さん、込山桃歌さん、渡邊陽さん、星 凜さん

7月24日(木)から26日(土)の3日間、町内3中学校の代表生徒6人が原爆被爆地・広島を訪問し、平和の大切さや原爆の恐ろしさについて学びました。実際に見聞した中学生たちが何を感じ考えたのか、レポートを紹介します。

終戦から80年、平和を守るために私たちに何ができるのか、改めて考えてみませんか。

広島で学んだこと

小山中学校 渡邊

陽 みなみ

私は、平和学習のテーマを「原爆によって変化した人々の暮らしを知る」に設定しました。

被爆者体験講話では、実際に被爆した方の息子さんの話を伺いました。原爆が爆発したときや爆発した直後のことについて話してください、原爆症のつらさや避難所での出来事、原爆で失った家族のことについても話をしてくださいました。

被爆者の体験談は、資料を見て感じることも心揺さぶられ、改めて原爆の恐ろしさについて考えることができました。

平和記念資料館では、原爆後の写真やイラスト、被爆者が実際に身に付けていた服などの資料があり、原爆の威力がどれほどのものだったかを感じることができました。

平和学習を通して、平和の大切さについて深く学ぶことができ、原爆の恐ろしさや、今、日本が平和であることのありがたさを伝えていきたいと思いました。

広島の人々の闘いを知る

小山中学校

鈴木

晴大郎 せいたろう

僕は、今回の平和学習に「原爆で破壊されたものの重みを知る」というテーマで参加しました。

被爆者体験講話を聞き、衣食住を失った人や大切な人を突然亡くす悲しみにあふれた、悲惨な時代だったのだと思いました。また、原爆投下直後の広島の人々の葛藤を被爆者の家族から直接聞き、戦争の悲惨さを知ることができました。

袋町小学校では、「壁に残された伝言」を見ました。



文字がいたるところに書いてあったことが分かる展示で、原爆が一瞬间で多くの人々を傷つけたという事実が分かりました。伝言は原爆によって発生した煤すすの上に書かれていて、原爆が学校中を一瞬にして煤で覆ったという事実を実感しました。いつも通っている学校がこのようになると思うと、とても怖かったです。

今回の平和学習で学んだ、原爆投下をはじめとする戦争の記憶を絶やさないよう、得た知識や経験をみんなに伝えていきたいです。



原爆の記憶を未来へ

北郷中学校 込山 桃歌^{ももか}

私はこの平和学習を通して、今までよりも広島市の原爆が自分にとってより身近なものだと感じることができました。

私が特に衝撃を受けたのは原爆ドームです。自分の目で実際に見ると、写真で見るとも感じるほどが多くありました。たとえば、原爆の被害を受けたその日そのまま原爆ドームに残されていたことです。原爆ドームが崩れたときに出たがれきそのまま建物の中に残っていて、戦後80年、少しずつ戦争や原爆の恐ろしさを知る人が減っている今、原爆ドームには「あの日」がそのまま残されていると感じました。

戦後80年という長い月日が流れた今だからこそ、改めて一人ひとりがこの歴史を未来へ伝えていくという意識を持つことが大切なのではないでしょうか。この貴重な経験を通して学んだことを忘れず、平和な未来を守るための行動につなげていきたいです。



遠くの戦争

北郷中学校 鈴木 晴也^{せいや}

私にとって戦争は、身近なものではありませんでした。私が知っている戦争に関係するものは、「この世界の片隅に」というアニメ映画でしたが、その映画の中の人々の生活や、見ているだけでつらくなるようなシーンが実際に起きたのだと実感することはできませんでした。戦争は自分とは遠くにあるような、自分事として思えない気持ちで広島平和学習に参加しました。

1日目、被爆者家族の方から被災した女の子の話を聞きました。その女の子は13歳から毎日、日記を書いていました。その日記には、学級委員になったことや出征中の父に手紙を送ったこと、音楽の先生である父のように自分も音楽の先生になりたいという夢などが綴られていました。それを見て、戦争のあった80年前にも自分たちと同じように家族を大切に、夢を持った人たちがいたことに気がきました。

平和な現代の日本に生まれた私たちにあって、戦争は遠い日のことです。ただ、その戦争の中にも自分たちと同じように生活し、様々な思いをもって生きる人たちがいたことを伝えていきたいと思いました。

広島平和学習を通して

須走中学校 水野 慶次郎^{けいじろう}

世界中が戦争をせず、経済的に発展した生活が永遠に送れるような世界。広島平和学習に臨む前まで、僕は平和についてこのような安易な考えを持っていました。

しかし、実際に見聞きして平和への考えに変化が生まれました。

戦後80年が経ち、日々証言者が減っています。今後「あの日起きた残酷な出来事」を語り継ぐ当事者がいなくなると、悲惨な戦争が再び起こりかねません。そんな世の中にならないよう、原爆による被害や戦争の愚かさを後世に語り継いでいくことが一番大切だと考えます。

平和学習を通して、新たに「過去の過ちを戒めとして残し、その惨状を後世に語り継ぐ必要がある」として、自分たちだけが幸せなのは、決して平和ではない。」という考えに至りました。今回経験したことを、仲間や後世にしっかりと伝えていきたいです。

命や平和を守り続けるために

須走中学校 星 凜^{りん}

広島平和学習の私のテーマは「命の重み・平和への願いや意味」です。平和記念資料館では、



被爆者の遺品を間近で見ると、当時の生活と原爆の恐ろしさを感じました。

被爆者体験講話では、亡くなった父親の思いを受け継いだ息子さんが語ってくださり、被爆直後の広島の様子や、被爆者やその家族の心境に触れることができました。また本川小学校では、原爆による約4千度の熱線が人間や建物を襲ったこと、それによって人生が大きく変わってしまった大勢の人がいることも知りました。

平和学習を通して、原爆の残酷さや平和の尊さを改めて知ることができました。平和を一人ひとりが守り続け、戦争や原爆のない世界を目指すために、これからはヒロシマと向き合い、平和や命の尊さを未来につなげていきたいです。



小山町クアオルト®

10月のクアオルト健康ウォーキング

地域の魅力を発掘しながら、クアオルト健康ウォーキングを体験していただくイベントをご紹介します。紅葉が色づき始める季節、心と体をリフレッシュしませんか。今月は、秋の訪れを感じながら楽しめる3つのウォーキングイベントを開催します。



アクティビティウォーク（要予約）

仲秋、小山歴史ウォーク

小山町の歴史をひもときながら、森村橋や豊門公園などを巡る、約2.9kmのコースです。各要所では、地域の歴史解説付きで、小山町の新たな魅力に触れることができます。

と き 10月5日（日）9:30~12:30
（受付9:00開始）

集合場所 健康福祉会館 駐車場

参加費 1,500円(弁当代含む)※現金のみ
(中学生以下は軽食代500円)

予約 右記の二次元コード、
または電話で



プラスワンイベント（予約不要）

・須走コース プラスワン 10月25日（土）
ノルディックウォーキングに挑戦するコースです。初心者でも大丈夫。ポールを使って全身を効率よく動かしながら歩くことができます。

・足柄コース プラスワン 10月30日（木）
森林浴を取り入れたコースです。森林の中で、心身ともにリラックスする時間をお楽しみいただけます。

問合せ NPO法人 ^{もりと} 森里人ヘルシーリンク
☎070-1227-6181

わさび農家嫁×地域おこし協力隊 井上真帆@小山町LIFE！

小山町での暮らしや発見・地域おこしの活動を発信していきます！！



皆さん、初めまして！ 6月15日に地域おこし協力隊に入隊しました、井上真帆(いのうえまほ)と申します。ざっくりですが、自己紹介を。

生まれも育ちも静岡市。12年間介護職に従事していましたが、今年の5月に小山町に移住してきました。夫は小山町でわさび農家(金太郎わさび)を営んでいます。

地域貢献をモットーに活動をしていきたいと思えます。町民の皆さん、よろしくお願ひします。



わさびの加工品試作にも挑戦中！



地域おこし協力隊としての活動目標

- 学校給食の配達・調整等
- わさびや地場野菜の6次産業化を目指す
- ユニバーサル農業と農福連携※についての研究

※農業分野における担い手不足等経営課題の解決と福祉分野の発展を両立させるための取り組み。ユニバーサル農業は、障がい者や高齢者など、誰もが農業に親しみ、その恩恵を享受できるようにする考え方で、農福連携は、障がい者などが農業分野で活躍することで、農業の担い手不足を解消するとともに、生きがいや社会参画を促進する考え方



窓の木枠の隅っこに雨蛙さん。なぜそこがいいのか……(笑)人だけでなくいろんな生き物との出会いも楽しいです。



農業初心者☆スティックセニョール(茎ブロッコリー)種まき～発芽うまくできるように頑張ります！

次号は沓澤さんの農活日記です。お楽しみに♪

問合せ 農業振興課 ☎76-6121



干支の声に出していただけの人、大募集！！

広報おやま2026年1月号の特集「干支の声」で掲載させていただき、年男・年女の皆さんを募集しています。

12年に一度の年男・年女を迎える皆さん、ぜひ広報紙で新年の抱負などを伝えてみませんか？

応募方法 住所、氏名、年齢、性別と電話番号を下記二次元コードまたは電話、ハガキで

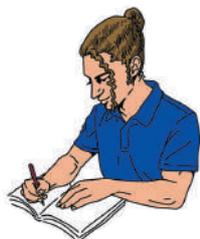
応募締切 11月10日(月) 必着



生 年	年 齢 (2026年末時点)	募集人数
平成14年 (2002年)	24歳	男性1人・女性1人
平成2年 (1990年)	36歳	男性1人・女性1人
昭和53年 (1978年)	48歳	男性1人・女性1人
昭和41年 (1966年)	60歳	男性1人・女性1人
昭和29年 (1954年)	72歳	男性1人・女性1人
昭和17年 (1942年)	84歳	男性1人・女性1人
昭和5年 (1930年)	96歳	男性1人・女性1人

ご協力いただいた人には、金太郎グッズをプレゼント！

問合せ 地域振興課 ☎76-6135



国際交流員 JACK の活動日誌

～Yottettedan Summer English Help～



▲ Helping some students with English homework

小山町テレビ共聴組合で放送している「Speak English with Jack!」を、町の公式YouTubeチャンネルでもご覧いただけます。



町公式YouTubeチャンネルはこちら ▲

7月から新しくオープンした「よってって暖^{たん}」のフリースペースを借りて、国際交流事業の一環として英語や英会話の勉強をお手伝いしました。主に夏休みの宿題を手伝ってほしい子どもたちに英語を教えました。大人や宿題が終わった子どもたちと英会話をするなど交流もしました。

来てくれた子どもたちが「楽しかった」、「また行きたい」と言ってくれてうれしかったです。英語が苦手な子どもが「英語できるかも」と自信をつけてくれた姿を見て、やってよかったと思いました。今後も子どもの英語サポートや大人向けの英会話の時間を作りたいと思います。ぜひ遊びに来てください！



問合せ 地域振興課 ☎76-6135

募集 定住外国人サービススキル科
受講生
地域振興課

サービス・接客業、観光業で働くときに必要な知識が学べます。

対象 定住／永住外国人で、ひらがなの読み書きと、簡単な日本語が話せる人

とき 12月9日(火)～2月6日(金)
※12月27日～1月4日は休み

ところ ジョブアシストカレッジ
沼津校（沼津市大手町）

受講料 無料
※テキスト代(4,455円)と保険料(2,500円)は自己負担

申込み 10月14日(火)～11月18日(火)

問合せ 静岡県立工科短期大学校
沼津キャンパス
☎055-925-1072



案内 歳末たすけあい激励金
社会福祉協議会

歳末たすけあい募金から、経済的支援を必要とする世帯に対して激励金をお届けします。

対象
町内に居住し、次の①と②の両方に該当する世帯

①世帯員全員が住民税非課税の世帯
②次のいずれかに該当する世帯
ア、満18歳未満の子ども（満18歳の高校生を含む）のいるひとり親世帯で、児童扶養手当全額受給世帯
イ、身体障害者手帳1、2級または療育手帳A、Bまたは精神障害者保健福祉手帳1、2級の人がある世帯
ウ、要介護4、5の介護認定者を自宅で介護している世帯
エ、満65歳以上のひとり暮らし世帯

申込み 10月30日(木)まで
※申請用紙が、役場支所・社協窓口にあります

問合せ 社会福祉協議会
☎76-9906

案内 令和8年度小学校新入学
予定児童の健康診断
学校教育課

来年4月に小学校へ入学予定の児童は、必ず受診してください。

対象
町内に住む平成31年4月2日～令和2年4月1日生まれの児童

北郷学区
10月29日(水) 北郷小学校
受付時間 12:30～12:55

須走学区
11月10日(月) 須走小学校
受付時間 12:40～12:55

成美学区
11月17日(月) 成美小学校
受付時間 12:40～12:55

明倫学区・足柄学区
11月20日(木) 明倫小学校
受付時間 12:40～12:55

問合せ 学校教育課 ☎76-6122

案内 緊急時ナビダイヤル
健康増進課

受診を迷ったとき、専門家に相談したいときに、ご活用ください。

●**こども対象**
(15歳以下の子をもつ保護者)

1. こどもの症状
受診の目安ナビ
(オンライン) 

2. 静岡こども救急電話相談
☎#8000（プッシュ回線の固定電話、携帯電話）
☎054-201-9910（ダイヤル回線の固定電話、IP電話）

●**全年齢対象**

1. いつでも電話相談
☎0120-596-243

2. 救急安心電話相談窓口
☎#7119（プッシュ回線の固定電話、携帯電話）
☎054-204-7119（ダイヤル回線の固定電話、IP電話）

問合せ 健康増進課 ☎76-6668

案内 御殿場小山広域都市計画の
変更に関する案の縦覧
都市整備課

とき 10月7日(火)～22日(水)

ところ
・静岡県都市計画課（県庁東館12階）
・都市整備課（役場本庁2階）

内容
1. 都市計画区域の整備、開発および保全の方針の変更
2. 区域区分の変更

意見書の提出
10月22日(水) 17:15までに直接または郵送（必着）で、静岡県都市計画課に提出してください。様式は任意です。

問合せ
静岡県都市計画課
☎054-221-3062
都市整備課 ☎76-6104



案内 狩猟期間のお知らせ
林業振興課

下記の狩猟期間中「わな」「猟銃」「網」を使った狩猟が行われます。入山する際はご注意ください。

・イノシシおよびニホンジカ
11月1日(土)～3月15日(日)

・その他の狩猟鳥獣
11月15日(土)～2月15日(日)

問合せ 林業振興課 ☎76-6112

小山町の人口 (外国人住民を含む)	
16,692人(-24)	
男 8,438人(-18)	
女 8,254人(-6)	
世帯数 7,414世帯(-13)	
外国人 496人(+6)	
令和7年9月1日現在()内は前月比	
地区別の人口	
成美 3,263人	北郷 5,539人
明倫 2,497人	須走 3,657人
足柄 1,736人	計 16,692人

相談**行政相談**

くらし環境課

10月は行政相談週間のため、特設巡回相談を行います。

とき 10月10日(金)、24日(金)
相談員 滝口 正さん
10月24日(金)
相談員 岩田 芳和さん

ところ

10日(金) 役場1階 総合相談室
13:00~16:00

(受付は13:00~15:00)

24日(金) 足柄地区コミセン
10:30~12:00 (滝口さん)
(受付は10:30~11:00)

24日(金) 須走地区コミセン
10:30~12:00 (岩田さん)
(受付は10:30~11:00)

24日(金) 役場1階 総合相談室
13:30~15:00 (滝口さん)
(受付は13:30~14:00)

24日(金) 総合文化会館
13:30~15:00 (岩田さん)
(受付は13:30~14:00)

問合せ くらし環境課 ☎76-6107

相談**ねんきん相談**

住民課

とき 11月20日(木) 10:30~14:00

ところ 役場1階 打合せ室

相談 沼津年金事務所職員

予約 10月31日(金)まで

定員 6人(要予約)

問合せ 住民課 ☎76-6100

相談**無料法律相談**

社会福祉協議会

とき 11月12日(水) 13:00~15:00

ところ 健康福祉会館 社協相談室

内容 弁護士による法律相談

定員 3人

予約 10月10日(金)から

問合せ 社会福祉協議会
☎76-9906

相談**交通事故の補償問題でお困りの人へ**

くらし環境課

自動車事故の被害にあい、示談をめぐる損害賠償の問題で困っている人に、交通事故紛争処理センターの弁護士が中立・公正な立場で、当事者間の紛争解決の手伝いをします。費用は無料です。

問合せ

交通事故紛争処理センター
静岡相談室 ☎054-255-5528

相談**「個別的労使紛争あっせん」制度**

商工観光課

県民生活センターの労働相談窓口では、職場のトラブルに関する相談を受け付けています。相談の内容によって、弁護士相談や県労働委員会の「あっせん」制度を紹介しています。費用は無料で、秘密は厳守されます。

問合せ

東部県民生活センター
☎055-951-9144

募集**小山高校・御殿場特別支援学校
小山分校オープンスクール**

小山高校

日ごろからお世話になっている地域の皆さんに、授業中の『小山高生』と『特別支援学校小山分校生』を参観いただけます。

とき 10月25日(土) 9時~

内容

授業4時間、学校説明会、個別相談会、裁量枠I(部活動)説明会(小山高校のみ)

その他

- ・事務室前で受付をしてから参観してください。
- ・スリッパなどをご持参ください。
- ・参観後、感想アンケートにご協力ください。

問合せ

県立小山高等学校 ☎76-1188

募集**自衛官等採用案内**

自衛隊静岡地方協力本部

●一般曹候補生**応募資格**

18歳以上33歳未満の人(32歳の人は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない人)

応募期間

9月16日(火)~11月21日(金)

試験期日

一次 11月29日(土)~

12月4日(木)

二次 令和8年1月6日(火)~
1月13日(火)

※いずれか1日を指定されます

●自衛官候補生**応募資格**

18歳以上33歳未満の人(32歳の人は、採用予定月の末日現在、33歳に達していない人)

応募期間 年間を通じて受付

試験期日 受付時にお知らせ

問合せ 自衛隊静岡地方協力本部
☎055-916-0605

募集**動物愛護ボランティア
意見交換会**

くらし環境課

「動物愛護ボランティア意見交換会」に参加してみませんか?

意見交換会のみ参加も可能です。ボランティア活動に参加できない人も安心してご参加ください。

とき 11月11日(火)

ところ 東部総合庁舎別館2階
第1会議室(沼津市高島本町1-3)

申込み くらし環境課 ☎76-6130
※10月22日(水)までに「代表者氏名」「連絡先」「参加人数」をご連絡ください

問合せ

御殿場保健所衛生薬務課
☎82-1223
静岡県健康福祉部衛生課
☎054-221-2347

おたんじょうび まめでとぅ♪

令和5年
10月9日
生まれ



高村 たいせい 泰世ちゃん

令和5年
10月24日
生まれ



渡辺 つむの 紬乃ちゃん

令和4年
10月24日
生まれ



小野 たくと 巧人ちゃん

令和4年
10月5日
生まれ



室伏 ゆう 唯生ちゃん

来月(11月)に3歳までの誕生日を迎えるお子さんのイチオシの写真を10月10日(金)まで募集します(応募多数の場合は選考)。下記の二次元コードを読み取り、応募フォームから申し込んでください。

※過去に掲載されたお子さんの応募はご遠慮ください
※おおむね1か月以内に撮影した写真にしてください

問合せ 地域振興課 ☎76-6135

応募はこちら ▶



おやまきらりさん

小山町で
活躍する人を
紹介します!

水泳に全力を注いでいます!



Rスイミングクラブ富士 所属
せのお あやか
妹尾 順華さん(高校3年生)

私は今、水泳の練習に全力で取り組んでいます。全国大会で最高の泳ぎを見せるため、毎日富士市まで通い、スタートやターンの一瞬の動きにまでこだわって練習しています。思うように結果が出ず苦しいときもありますが、支えてくれる家族や仲間の存在を力に変え、必ず恩返しをしたいという思いで努力しています。

小山町は、自然に囲まれ落ち着いた町で大好きです。特に富士山が間近に見える景色は、練習で疲れた心を癒やしてくれます。私は小山町のこの豊かな自然の中で生活できることに誇りを感じています。これからも金太郎のように強くたくましく成長し、挑戦を続けていきたいです。

